
すべては夢よ、のう。

山之口 博道

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

すべては夢よ、のう。

【ZPDF】

N6491J

【作者名】

三井口 博道

【あらすじ】

中国の古いお話をです。

「振り返り見れば昨日の心地して夢の八十路を辿り来しかな。」

この古歌の「とく、我らの人生もまるで昨日のことのよう」、思われて実はもう80年もすぎてしまったのだな。

といつ心境だらつか？

まさに黄粱一炊の夢である。

中国はその昔、片田舎に立身出世を抱く血氣あふれる青年が居た。

ある日青雲の志を抱いて一躍、都へと、向かつてふるをとを後にしたといつ。

途中、ある宿場に差し掛かったとき、ふと茶屋の店先に、老人が座つて、ひょうたんを磨いている。

何だろうと思つて立ち寄ると、

ひょうたんの中に全宇宙があるといつ。

覗いてみると何も見えない。

心が曇つて折るから何も見えんのじやよ。

と、老人は呵呵大笑した。

そして青年は自分の野望を熱っぽく老人に語つたのである。

これから都に上り、どこかの大官に仕官し、それで忠節をつくして

大出世したいのだと。

「出世かね？ わしも若い頃は憧れたもんじゃよ。」

でも「れいの通り。今は田舎のじじいじゃよ。」

若い衆、ここに陶の枕がある。

これで一眠りしてみなされ。

これで夢を見るとそなたの将来が全部透けて見えるところのじや。どうかな？」

青年は長道中で疲れていたじりりで一休みもよいかなと考え其の枕を借りて

店先で休むこととした。

老人は其のときまさに、

庭先のかまどで黄粱を釜に入れてむしはじめていたところだった。

さて枕を借りて横になるとたちまち青年は深い眠りに落ちた、ところが青年は其の茶店を出立して都に登ったと信じきっていたのだ。

都に上ると青年はさる武官に仕官して

各地の戦争に参加し武勲を挙げてたちまち、大将になつた。

そしてさる大家の姫宮と婚約し、

其の国の列侯にまで上り詰めたのであった。

しかし、やがて、其の実力を王にねたまれ王位を取られるのではないかと疑われ、

官位は没収たちまち俘囚の憂き日になつたのである。

妻子は匈奴の地に追放され生死も不明となり、

自分は獄中に虜である、

ところが折から黃巾族の反乱が巻き起つり、王は家臣も捨てて華南に逃れて無政府状態。

其のとき獄にあつたこの男に国を指揮してほしいとの民草の囁きがもたらされた、

一躍、其の国の王位に就いたこの男はそれまでの武勲にもとらない功績を挙げてみごと、黃巾族の反乱を鎮圧したのであった。

そして国民から押されて新しい王に推挙されたのである。さらに嬉しいことに匈奴の元で行方不明だつた妻子も無事と分かり、王の下に返り久方ぶりの対面に手に手を取り合つて、喜んだのである。

いつして新しく王になつた治世は徳政の誉れ高く続けられ、王は栄耀栄華の限りを尽くしたのであった。

宮中には大楼がそびえたち、

金蔵には

金銀宝石は山のように収蔵されて。

家臣数千人が衛視として警護し、

きらびやかな宮廷婦人が舞を舞い

後宮の美女3000人、
酒はあふれ、肉は盛られ
この国は栄えたのであった。

しかし、

やがて王にも、老衰の影が訪れていた。
国内はもとより遠く蓬萊国まで使者を使わして不老不死の妙薬を求
めさせたが
どれもこれも効果はなかった。

すべての甲斐もなく、
氣力の衰えた老王は立派に成長した息子たちに
王位を譲ると、ほどなくして、妻妾の涙に囲まれてこの世を去つた
のである。

すると、「うけつけ」の声がして青年はふと目が覚め
た。

なんと見回せば、あの茶店の前の縁台で寝ていたのである。

何だすべて夢だったのか、と、

ふと眼をやると、

確かに自分が寝入る前に炊き始めた黄粱の飯はまだ湯気が噴き出しな
がら炒けている途中だったのである。

青年はふと悟るところが合つた。

俺の全人生なんて何だつたんだろう?、

黄粱飯の炊ける間の一瞬よりも短いものですからなかつたのかと。

夢の「」とき人生、

出世も、名利も、王の位も、美女も、金銀財宝も
なんともむなしいことか、

そしてそれを求める自分もまたなんとむなしいのだろうか。

茶店の老人は

「どうじやな?

いい夢が見られましたかな?

人生なんて、どうでしょ?、

この黄粱飯の炊ける間の

一瞬の夢の「」ときものでしそうかの「?」、

といつて青年に語りかかる。

青年はそれから都へ行くことを取りやめて、
田舎に帰り、

先祖伝来の瘦せ畠をひたすら耕して、

貧しい百姓として一生を終えたといつ。

富貴を極めるも一生
貧賤にまみれるのも一生。

富貴即貧賤。

煩惱即菩提

生死即無常

江は緑に

山青くして

花、將に燃えんとす。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6491j/>

すべては夢よ、のう。

2010年10月28日04時34分発行